

下水道部

(1) 下水道部予算のポイント

一般会計

浄化槽に関すること

◆予算編成にあたっての背景・課題

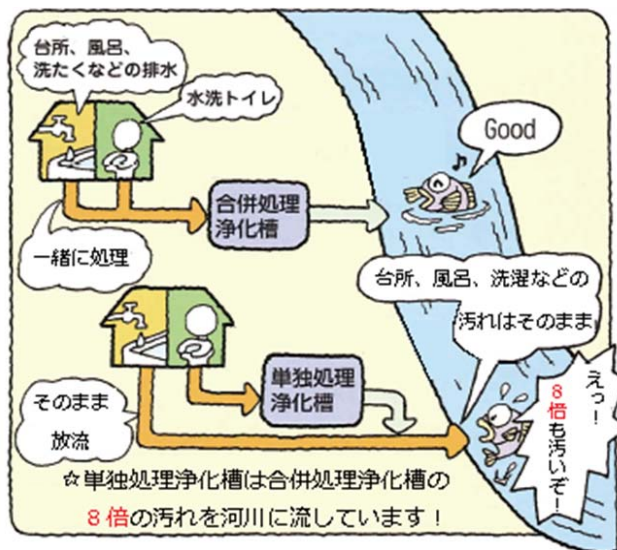
○単独処理浄化槽やくみ取り式トイレの場合は、台所、風呂、洗濯などの排水が未処理のまま河川や水路に流れ込んでしまうため、公共下水道や合併処理浄化槽への切り替えが求められています。また、現在浄化槽をお使いの方については、浄化槽の適正な維持管理の実施による、生活排水の水質向上が求められています。

◆予算編成の考え方

- 公共下水道事業未認可区域における合併処理浄化槽への切り替えを促進し、生活排水の水質改善を図ります。
- 浄化槽の維持管理費用の一部補助に係る事業および管理指導を推進することで、市内の浄化槽の適正な維持管理を実現し、良好な水環境を保全します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 合併処理浄化槽の普及を推進します。
 - (1)合併処理浄化槽設置事業補助金を交付し、公共下水道事業未認可区域において単独処理浄化槽及びくみ取り式トイレから合併処理浄化槽への転換を促進します。
(合併処理浄化槽整備費 下水道整備課 466ページ)
- 2 浄化槽の適正な維持管理を推進します。
 - (1)浄化槽の維持管理費用に対し、補助金を交付します。
(浄化槽維持管理補助費 下水道整備課 467ページ)
 - (2)浄化槽の適正な維持管理について、啓発活動を行います。
(浄化槽管理指導費 下水道整備課 466ページ)



一般会計

雨水浸透設備設置助成事業に関すること

◆予算編成にあたっての背景・課題

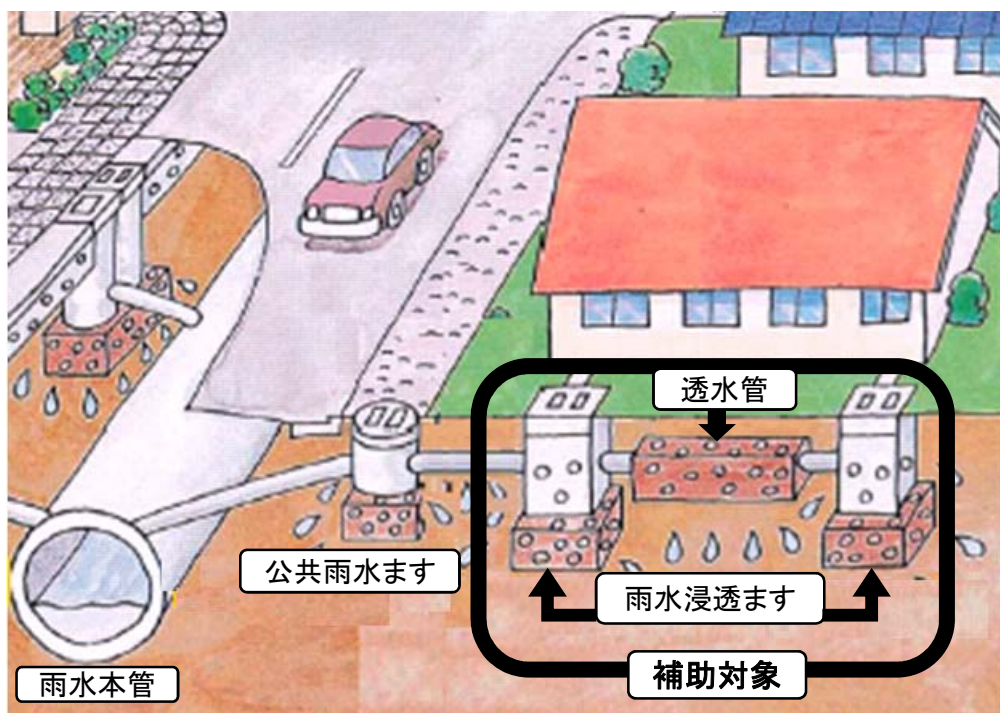
- 近年、時間雨量50ミリを越える局地的な集中豪雨の発生が多くみられ、河川整備の促進や流域対策の強化が求められています。東京都では、2014年度に「東京都豪雨対策基本方針(改定)」を制定し、境川を対策強化流域に追加したことで、町田市全域が「東京都雨水流出抑制事業補助」(東京都事業)の対象となりました。

◆予算編成の考え方

- 雨水浸透設備を設置される方に、設置費用1件あたり上限20万円までの事業費を補助することにより、雨水浸透ますの設置を促進し、流域対策の強化を図ります。

◆予算編成で重視した取組

- 本事業の完了検査を行うにあたり、排水設備確認申請の完了検査と同時に行うことで効率的に事務を進めます。
(雨水浸透設備設置助成費 下水道管理課 468ページ)



東京都ホームページより

下水道事業会計

下水道に関すること

①【下水道の計画に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

○町田市下水道事業は、1964年度に事業認可を取得してから50年以上が経過し、現在では下水道管約1,638km、下水処理場2箇所、ポンプ場1箇所を有しています。今後は、少子高齢化による人口減少、節水機器の普及や生活様式の変化等により、下水道使用料収入が更に減少していくことが想定されます。また、上記施設の老朽化による更新費用の増大も想定され、良好な下水道サービスを継続的に提供するためには、安定した下水道経営が求められています。

◆予算編成の考え方

○安定した下水道経営を進めるために、地方公営企業法を一部適用(財務規定のみ)します(以下「法適用」という。)。町田市下水道事業では現在、新公会計制度による財務諸表を作成し経営内容の明確化を図っていますが、当該制度と同基準による財務諸表を作成している自治体はほとんどないため、経営状況等についての同業他企業間比較をすることが難しい状況にあります。法適用により公営企業会計へ移行することで、同じ基準の財務諸表となるため、経営状況の比較を容易に行うことが可能となります。資産等を正確に把握し、経理内容の明確化や透明性の向上を進めるとともに、同業他企業との比較に基づく経営計画の改善等を行うことで、下水道経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図ります。

◆予算編成で重視した取組

○下水道経営の更なる健全化には、公営企業会計による経理に基づく経営分析・事業評価を行い、経営課題を抽出し、対策を講じるというサイクルを繰り返すことが必要です。法適用を行い、この経営サイクルを回し始めるために必要な作業として、①固定資産調査及び評価、②条例制定等の移行事務、③公営企業会計システム構築があります。2018年度については、2016年度から取り組んでいる①固定資産調査及び評価を完了させるとともに、②移行事務(条例・規則の制定・改正、関係部局との調整等)、③公営企業会計システム構築にも着手します。

(下水道管理費 下水道総務課 470ページ)



②【下水道管の整備に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 近年、多発している集中豪雨や大型台風による都市型の浸水被害が問題となっており、その対策が求められています。
- 大規模地震が発生した際、継続的な下水道機能の確保及び多くの避難者が集まる避難施設での衛生的な生活環境の確保が求められています。
- 衛生的で良好な生活環境の確保のため、污水管未整備地域の解消が求められています。

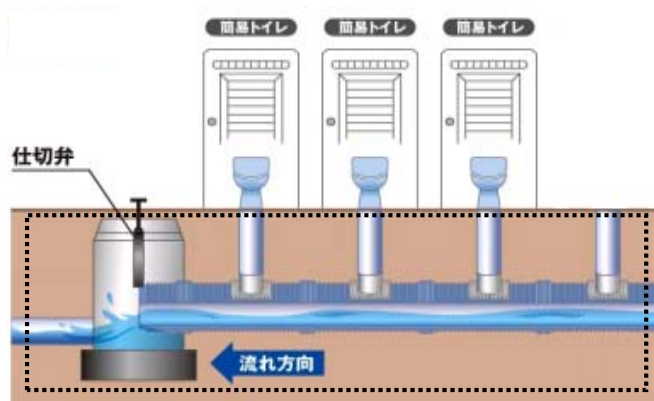
◆予算編成の考え方

- 雨水の幹線及び枝線工事を実施することにより、都市型浸水被害の軽減を目指します。
- 大規模地震に備えるため、污水管の耐震化工事を行うとともに、市内71箇所の避難施設にマンホールトイレシステムを早期に設置し、衛生的な生活環境の確保を目指します。
- 污水の枝線工事を実施し、污水管の未整備地域の解消を目指すとともに、市街化調整区域への污水管整備を進めます。

◆予算編成で重視した取組

- 1 浸水被害軽減のため、雨水の幹線及び枝線を整備します。
- 2 大規模地震発生時でも下水道機能を確保するため、污水幹線の耐震化工事を行い、またマンホールトイレシステムを設置します。
- 3 污水管の未整備地域における污水枝線を整備します。
- 4 「下水道アセットマネジメント」に基づき、老朽化した施設の改築・更新工事を行います。

(管渠費 下水道整備課 472ページ)



マンホールトイレシステムの設置工事

③【下水処理場の整備に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

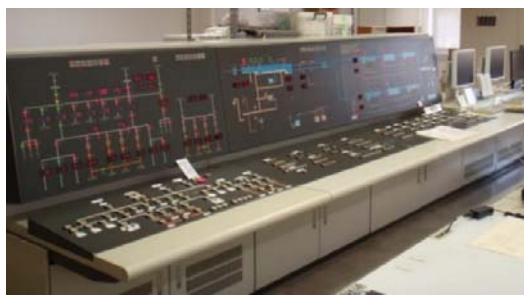
- 鶴見川クリーンセンターでは、鶴見川処理区の污水管整備の進展に伴う流入水量の増加に対応するため、水処理施設の増設工事を行っています。
- 放流先である恩田川、鶴見川及び東京湾の水質を良好に保つため、成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場では、良好な放流水質を確保することが求められています。
- 持続可能な下水道事業を実現するため、中長期的な視点に立ち、老朽化している設備の計画的な修繕及び更新工事により、維持管理コストの平準化を図るとともに、効率的かつ効果的な管理・運営が必要となっています。

◆予算編成の考え方

- 鶴見川クリーンセンターでは、水処理施設を増設することにより「高度処理」を導入して、更なる放流水質の向上を目指します。
- 成瀬クリーンセンターでは、既存の水処理施設を活かした運転管理の工夫などによる「段階的・高度処理」を実施することで、放流水質の向上を目指します。
- 成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場において、安定した水処理を行うため、「下水道アセットマネジメント」による老朽化した設備の更新工事を計画的に行います。
- 成瀬クリーンセンターでは、施設の耐震化を進め、災害発生時における安全で安定的な水処理を目指します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 鶴見川クリーンセンターでは、流入水量の増加・放流水質の向上に対応するため、水処理施設（高度処理）の増設工事に取り組んでいます。
- 2 成瀬クリーンセンターでは、「下水道アセットマネジメント」による老朽化した設備の更新工事と、災害時に安定した水処理を行うため施設の耐震化に取り組んでいます。
(処理場費 水再生センター 474ページ)



成瀬クリーンセンター中央監視設備更新工事



鶴見川クリーンセンター水処理施設増設工事

④【下水道施設・水路・雨水調整池の維持管理に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 老朽化した下水道施設(污水管・雨水管及び取付管等)の破損が原因となる道路陥没事故を未然に防ぐとともに、下水道施設の改築・更新に係る費用の平準化を図るため、人・モノ・金を戦略的に活用する「下水道アセットマネジメント」による計画的な維持管理が求められています。
- 近年では、特に雨水管及び水路等の適正な維持管理が求められています。

◆予算編成の考え方

- 下水道施設、水路及び雨水調整池の点検を計画的に行い、施設の破損やつまり等の異常箇所を早期に発見し、修繕や清掃を迅速に行うなど、予防保全型の維持管理を推進します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 下水道施設の効率的かつ効果的な維持管理や改築更新を目的とするストックマネジメント手法を取り入れ、点検・調査を行います。また、污水管やマンホールの腐食等が見込まれる箇所の点検を実施し、事故の発生予防に努めます。
- 2 下水道施設、水路及び雨水調整池の施設を健全な状態で維持し、機能保全や延命化を図るとともに、突発的な事故や市民からの意見に対して、迅速に対応できる体制を作り、市民サービスの向上を図ります。
- 3 老朽化したマンホール蓋の交換に際し、道路工事やガス・水道などの他企業工事の施工時期と調整をすることにより、舗装費用の削減を図ります。
- 4 水路管理業務の充実を図るため、水路の現況調査を行い、境界等の基本的な情報を明記した管理図書を作成します。
- 5 下水道用地、水路及び雨水調整池の草刈範囲が年々増加しているため、委託内容の見直し等を行い、より一層の効率化を図ります。
- 6 下水道台帳システムのデータ更新や保守点検を行い、埋設管情報を充実させ、最新の下水道管の埋設情報等が閲覧できるようにします。

(管渠費 下水道管理課 472ページ)



下水道管の清掃作業

(2) 2018年度 下水道部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2018年度	2017年度	比較	事業名
4 衛生費					
1 保健衛生費					
	8 浄化槽普及管理費	32,613	35,139	△ 2,526	浄化槽管理指導費 合併処理浄化槽整備費 浄化槽維持管理補助費
3 清掃費					
	5 し尿処理費	67,499	68,353	△ 854	し尿収集費
8 土木費					
1 土木管理費					
	2 治水管理費	2,040	2,040	0	雨水浸透設備設置助成費
3 都市計画費					
	7 公共下水道費	2,030,540	2,082,684	△ 52,144	下水道事業会計繰出金
合 計		2,132,692	2,188,216	△ 55,524	

※職員人件費は除いています。

下水道部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	2,132,692	4,370	106,070	0	25,017	1,997,235
2017年度	2,188,216	4,016	112,666	0	26,474	2,045,060
比較	△ 55,524	354	△ 6,596	0	△ 1,457	△ 47,825

特別会計

(単位:千円)

下水道事業会計						
款	項目	2018年度	2017年度	比較	事業名	
1 下水道費						
1 下水道管理費						
	1 下水道総務費	872,864	803,734	69,130	下水道管理事務費 下水道計画事務費 受益者負担金徴収事務費 下水道使用料徴収事務費 流域下水道事務費	
2 管渠費						
	1 下水道管理費	533,496	548,702	△ 15,206	排水設備費 管渠施設等管理事務費 污水管渠維持費 雨水管渠維持費 水路等維持費	
	2 下水道整備費	1,591,088	1,814,400	△ 223,312	管渠施設等整備事務費 污水管渠整備費 雨水管渠整備費 水洗化普及費	
3 処理場費						
	1 処理場費	3,634,935	4,269,002	△ 634,067	成瀬クリーンセンター費 鶴見川クリーンセンター費 処理場整備計画事業費 水質管理費	
2 公債費						
1 公債費						
	1 元金	2,792,937	2,832,413	△ 39,476	元金償還金	
	2 利子	950,145	1,017,112	△ 66,967	利子償還金	
合計		10,375,465	11,285,363	△ 909,898		

※職員人件費、予備費は除いています。

下水道部予算(特別会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
下水道事業会計						
2018年度	10,375,465	884,672	48,557	2,536,300	4,974,138	1,931,798
2017年度	11,285,363	1,247,796	72,168	2,949,300	4,930,217	2,085,882
比較	△ 909,898	△ 363,124	△ 23,611	△ 413,000	43,921	△ 154,084

(3) 事業別支出科目一覽

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
一般会計					
4	1	8	浄化槽普及管理費		32,613
			02 浄化槽管理指導費	下水道整備課	546
			普通旅費		70
			特別旅費		6
			消耗品費		32
			印刷製本費		46
			申請手数料		6
			検査委託料		126
			研修負担金		260
			03 合併処理浄化槽整備費	下水道整備課	15,020
			合併処理浄化槽設置事業補助金		15,000
			東京都浄化槽推進市町村協議会負担金		20
			04 浄化槽維持管理補助費	下水道整備課	17,047
			印刷製本費		91
			浄化槽維持管理費補助金		16,955
			浄化槽補助補償金		1
4	3	5	し尿処理費		67,499
			02 し尿収集費	下水道整備課	67,499
			消耗品費		14
			印刷製本費		60
			事務処理等委託料		630
			収集・処分等委託料		66,794
			還付金・返還金		1
8	1	2	治水管理費		2,040
			01 雨水浸透設備設置助成費	下水道管理課	2,040
			普通旅費		10
			消耗品費		30
			雨水浸透設備設置補助金		2,000
8	3	7	公共下水道費		2,030,540
			01 下水道事業会計繰出金	下水道総務課	2,030,540
			下水道事業会計繰出金		2,030,540

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
下水道事業会計					
1	1	1	下水道総務費		872,864
			02 下水道管理事務費	下水道総務課	193,278
			普通旅費		184
			消耗品費		1,838
			燃料費		1,175
			印刷製本費		295
			車両修繕料		1,019
			電話料		126
			郵便料		12
			作業手数料		11
			自動車保険料		559
			傷害保険料		1
			事業・業務委託料		400
			配布委託料		380
			複写機使用料		715
			駐車場使用料		12
			研修負担金		157
			町田安全運転管理者部会負担金		8
			日本下水道協会負担金		941
			横浜市下水処理負担金		8,662
			川崎市下水処理負担金		11,211
			相模原市下水処理負担金		915
			東京都多摩地区下水道事業積算施工適正化委員会負担金		20
			損害賠償金		1
			自動車重量税		109
			消費税		164,527
			03 下水道計画事務費	下水道総務課	63,347
			事業・業務委託料		63,242
			東京河川改修促進連盟負担金		55
			東京都総合治水対策協議会負担金		50
			04 受益者負担金徴収事務費	下水道総務課	2,712
			奨励金・報償金		2,186
			印刷製本費		294
			郵便料		205
			銀行組戻手数料		1
			還付金・返還金		26
			05 下水道使用料徴収事務費	下水道総務課	541,016
			非常勤職員報酬		2,563
			非常勤職員にかかる社会保険料		396
			郵便料		25
			銀行組戻手数料		1
			事業・業務委託料		537,747
			設置・撤去委託料		177
			下水道使用料補てん金		70
			還付金・返還金		37
			06 流域下水道事務費	下水道総務課	72,511
			多摩川流域下水道南多摩処理区建設費負担金		8,529
			多摩川流域下水道南多摩処理区維持管理負担金		63,513
			公共下水道維持管理業務費用負担金		469

下水道部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
1	2	1	下水道管理費		533,496
			02 排水設備費	下水道管理課	2,067
			臨時職員にかかる社会保険料		18
			臨時職員賃金		1,900
			消耗品費		52
			郵便料		97
			03 管渠施設等管理事務費	下水道管理課	15,698
			普通旅費		100
			消耗品費		488
			システム保守点検委託料		12,086
			システム使用料		3,024
			04 汚水管渠維持費	下水道管理課	250,507
			非常勤職員報酬		2,480
			非常勤職員にかかる社会保険料		395
			消耗品費		507
			燃料費		14
			印刷製本費		451
			備品修繕料		179
			下水道修繕料		78,400
			郵便料		49
			処分手数料		12
			賠償責任等保険料		885
			施設等管理委託料		129,484
			機器等保守点検委託料		42
			設計委託料		5,440
			収集・処分等委託料		800
			清掃委託料		14,968
			用地借上料		529
			原材料費		15,772
			研修負担金		49
			工事監理負担金		50
			損害賠償金		1
			05 雨水管渠維持費	下水道管理課	120,605
			光熱水費		91
			下水道修繕料		25,418
			施設等管理委託料		65,768
			清掃委託料		10,385
			剪定・除草委託料		12,715
			用地借上料		560
			原材料費		5,668
			06 水路等維持費	下水道管理課	144,619
			消耗品費		570
			光熱水費		265
			水路等修繕料		49,032
			運搬料		428
			施設等管理委託料		27,888
			設計委託料		15,986
			清掃委託料		7,132
			剪定・除草委託料		41,516
			原材料費		1,802

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
1	2	2	下水道整備費		1,591,088
			02 管渠施設等整備事務費	下水道整備課	291
			普通旅費		208
			特別旅費		83
			03 汚水管渠整備費	下水道整備課	1,015,738
			消耗品費		358
			印刷製本費		32
			備品修繕料		23
			郵便料		51
			銀行組戻手数料		1
			システム保守点検委託料		1,674
			設計委託料		1,200
			実施設計委託料		40,000
			整備委託料		265,000
			耐震診断委託料		56,000
			調査等委託料		6,500
			システム使用料		2,058
			整備工事費		624,600
			研修負担金		231
			工事監理負担金		10,000
			東京都都市づくり公社関係市町村連絡協議会負担金		10
			物件等補償料		1,000
			ガス管等移設工事補償金		7,000
			04 雨水管渠整備費	下水道整備課	572,166
			消耗品費		166
			測量委託料		5,000
			設計委託料		10,000
			実施設計委託料		10,000
			整備委託料		534,000
			調査等委託料		8,000
			工事監理負担金		5,000
			05 水洗化普及費	下水道整備課	2,893
			消耗品費		70
			郵便料		151
			訴訟等手数料		19
			銀行組戻手数料		1
			事業・業務委託料		552
			水洗便所改造資金貸付金		2,100
1	3	1	処理場費		3,634,935
			02 成瀬クリーンセンター費	水再生センター	1,282,234
			普通旅費		245
			特別旅費		50
			消耗品費		86,099
			燃料費		10,039
			光熱水費		250,658
			施設修繕料		92,290
			医薬材料費		61
			電話料		4,505
			郵便料		19
			検査手数料		162

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			利用手数料		7
			登録手数料		4
			試験手数料		154
			火災保険料		1,356
			賠償責任等保険料		29
			施設等管理委託料		325,994
			機器等保守点検委託料		45,491
			整備委託料		405,500
			調査等委託料		3,197
			設置・撤去委託料		14,645
			収集・処分等委託料		40,811
			清掃委託料		123
			複写機使用料		118
			テレビ受信料		44
			自動体外式除細動器借上料		99
			研修負担金		428
			電波利用料負担金		6
			汚染負荷量賦課金		100
			03 鶴見川クリーンセンター費	水再生センター	2,325,776
			普通旅費		47
			消耗品費		62,222
			燃料費		9,547
			光熱水費		148,321
			施設修繕料		108,744
			備品修繕料		79
			電話料		445
			郵便料		3
			検査手数料		162
			試験手数料		83
			火災保険料		987
			賠償責任等保険料		102
			施設等管理委託料		196,118
			機器等保守点検委託料		39,222
			整備委託料		1,676,900
			調査等委託料		2,919
			設置・撤去委託料		12,960
			収集・処分等委託料		26,967
			清掃委託料		4,124
			剪定・除草委託料		12,273
			複写機使用料		49
			整備工事費		23,490
			日本電気技術者協会負担金		12
			04 処理場整備計画事業費	水再生センター	2,571
			整備委託料		2,571
			05 水質管理費	水再生センター	24,354
			消耗品費		11,316
			備品修繕料		1,001
			機器等保守点検委託料		7,232
			調査等委託料		2,652
			収集・処分等委託料		320

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			備品等購入費		1,833
2	1	1	元金		2,792,937
			01 元金償還金	下水道総務課	2,792,937
			償還元金		2,792,937
2	1	2	利子		950,145
			01 利子償還金	下水道総務課	950,145
			一時借入金利子		1
			償還利子		950,144

(4) 事業の説明

一般会計

一般会計			款 4	項 1	目 8	浄化槽普及管理費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2018年度	32,613	3,470	3,470	0	108	25,565	
2017年度	35,139	3,116	3,116	0	500	28,407	

2 浄化槽管理指導費

546 千円

担当 下水道整備課

予算書

111 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	108	438

○事業の内容

浄化槽保守点検業者の登録受付や、浄化槽設置届などの受付を行います。また、浄化槽の適正な維持管理を促進するため、浄化槽をお使いの方に対する啓発や助言・指導を実施します。

○2018年度の取り組み

浄化槽管理士講習受講 … 2名
保守点検立会実施件数 … 7件

主な事業費	研修負担金	260 千円
	検査委託料 (浄化槽処理水水質検査)	126 千円
特定財源	浄化槽保守点検業者登録手数料	104 千円
	浄化槽管理士身分証明手数料	4 千円



3 合併処理浄化槽整備費

15,020 千円

担当 下水道整備課

予算書

111 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,470	3,470	0	0	8,080

○事業の内容

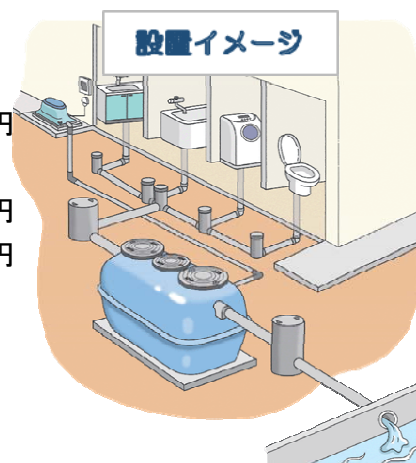
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境を保全するため、公共下水道事業の未認可区域において合併処理浄化槽への転換を促進します。




○2018年度の取り組み

補助対象区域 … 公共下水道事業未認可区域
補助基数 … 20基


主な事業費

合併処理浄化槽設置事業補助金	15,000 千円
特定財源	
循環型社会形成推進交付金(国1/3)	3,470 千円
合併処理浄化槽整備事業費補助金(都1/3)	3,470 千円



4 浄化槽維持管理補助費		17,047 千円				
担当	下水道整備課	予算書 111 ページ				
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	0	0	0	0	17,047	
<p>○事業の内容 浄化槽の維持管理費用(保守点検・清掃・法定検査)の一部を補助し、浄化槽の適切な維持管理の促進を図ります。</p> <p>○2018年度の取り組み 補助対象者 … 公共下水道未供用区域の一般住宅及び店舗併用住宅等に設置している浄化槽管理者 補助基数 … 約1,000基</p>						
主な事業費	浄化槽維持管理費補助金	16,955 千円				
保守点検		清掃		法定検査		
						

一般会計		款 4 項 3 目 5 し尿処理費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	67,499	0	0	0	24,909	42,590
2017年度	68,353	0	0	0	25,974	42,379

2 し尿収集費		67,499 千円				
担当	下水道整備課	予算書 115 ページ				
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	0	0	0	24,909	42,590	
<p>○事業の内容 市内のくみ取り便所及び建設現場に設置される仮設トイレ等に対し、衛生的な住環境を確保するため、し尿くみ取り業務を行います。</p> <p>○2018年度の取り組み 一般家庭対象世帯数 … 約500世帯 仮設トイレ等くみ取り量 … 約600キロリットル</p>						
主な事業費	収集処分等委託料 (し尿収集運搬)	66,794 千円				
特定財源	し尿処理手数料	24,909 千円				
						
バキュームカー						

一般会計

一般会計		款 8	項 1	目 2	治水管理費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2018年度	2,040	900	550	0	0	590	
2017年度	2,040	900	550	0	0	590	

1 雨水浸透設備設置助成費

2,040 千円

担当 下水道管理課

予算書 122 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
900	550	0	0	590

○事業の内容

雨水の河川への流出を抑制することで、河川の流域対策強化を図るため、雨水浸透設備の設置をされる方に事業費の一部について補助を行います。

○2018年度の取り組み

補助対象区域 … 町田市内全域

補助件数 … 10件

主な事業費 雨水浸透設備設置補助金 2,000千円

特定財源 社会資本整備総合交付金(国45/100) 900千円
 雨水流出抑制事業費補助金(都27.5/100) 550千円



雨水浸透ます



透水管

一般会計		款 8 項 3 目 7 公共下水道費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	2,030,540	0	102,050	0	0	1,928,490
2017年度	2,082,684	0	109,000	0	0	1,973,684

1 下水道事業会計繰出金 2,030,540 千円

担当 下水道総務課 予算書 129 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	102,050	0	0	1,928,490

○事業の内容

下水道事業会計を健全に経営するため、経費区分に基づき、一般会計から下水道事業会計へ繰り出している費用です。

○2018年度の取り組み

雨水処理に要する経費等で「一般会計が負担すべき経費」の他、下水道使用料減免費用等の「一般会計で負担することが適当な経費」に対して繰り出します。

事業費 下水道事業会計繰出金 2,030,540千円

特定財源 市町村総合交付金(都) 102,050千円



町田市下水道キャラクター「すいちゃん」

下水道事業会計

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	10,375,465	884,672	48,557	2,536,300	4,974,138	1,931,798
2017年度	11,285,363	1,247,796	72,168	2,949,300	4,930,217	2,085,882

1-1 下水道管理費

872,864 千円

担当 下水道総務課

予算書 216 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	754,463	118,401

【下水道使用料に関すること】

○事業の内容

市内全域を対象として、下水道使用料に関わる事務を東京都水道局に委託しています。

○2018年度の取り組み

下水道使用料の調定・納入通知・収納・還付・減免について、委託します。



【下水道の計画に関すること】

○事業の内容

1964年度に着手した町田市の下水道事業は、2013年度までに一部未整備地区を除き、市街化区域の公共下水道整備が完了しています。下水道人口普及率は2016年度末時点で98.6%に達し、「建設の時代」から「維持管理の時代」への転換期を迎えています。今後は下水処理場機能の強化や浸水対策、老朽化した施設の改築更新等に要する経費の増加が予想される一方で、少子高齢化に伴う人口減少等による使用料収入の更なる減少も見込まれており、より効率的な事業展開が求められています。

このような状況を鑑み、下水道経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を目的として2020年4月1日の地方公営企業法適用を目指し、必要な準備(固定資産の調査及び評価、条例制定等の移行事務、公営企業会計システム構築)を進めています。

○2018年度の取り組み

「町田市公共下水道事業地方公営企業法適用について」(法適用基本計画書)に基づき、固定資産調査・評価、移行事務(条例・規則の制定・改正、関係部局との調整等)及び公営企業会計システム構築を進めます。

主な事業費	事業・業務委託料	601,389千円
	(下水道使用料徴収)	537,747千円)
	(固定資産調査及び評価 ※)	37,800千円)
	(公営企業会計システム導入 ※)	20,000千円)
	(公営企業会計移行事務支援 ※)	5,442千円)
	(税理士による消費税申告支援業務)	400千円)
	※は、地方公営企業法適用関連	

債務負担行為	事業・業務委託料	
	固定資産調査及び評価	
	(2016～2018年度債務負担行為事業	総事業費 94,500千円)
	公営企業会計移行事務支援	
	(2018～2019年度債務負担行為事業	総事業費 13,626千円)

主な特定財源 下水道使用料 747,349千円
 下水道処理負担金 7,091千円

作業項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度～
固定資産調査及び評価		→			地方公営企業法 適用
移行事務 (条例制定等)			→		
公営企業会計 システム構築			→		

<地方公営企業法適用までの作業スケジュール>

1-2 管渠費

2,124,584 千円

担当 下水道管理課、下水道整備課

予算書 216 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	128,400	6,420	1,273,200	335,121	381,443

【汚水・雨水管の維持に関すること】

○事業の内容

下水道施設を適正に維持管理します。

○2018年度の取り組み

下水道施設の適正な維持管理のため、「管路施設維持管理業務委託」による下水道施設の修繕や清掃などを行います。



下水道管のTVカメラ調査

【水路・雨水調整池の維持に関すること】

○事業の内容

水路及び雨水調整池を適正に維持管理します。

○2018年度の取り組み

水路及び雨水調整池の適正な維持管理のため、「水路維持管理業務委託」及び「雨水調整池維持管理業務委託」による水路・雨水調整池の修繕や草刈などを行います。



水路用地の草刈作業



調整池のアダプト管理作業

【下水道管整備に関すること】

○事業の内容

2017年度策定の町田市下水道アクションプランで定めた、浸水対策の推進、地震対策の推進、住環境の改善、維持管理の推進を適正に進めます。

○2018年度の取り組み

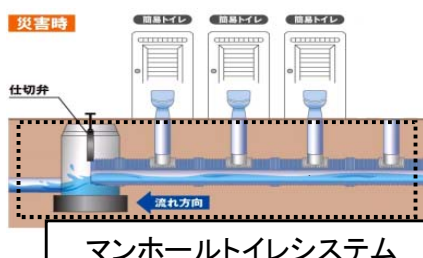
汚水管の未整備地域を解消するため、汚水枝線工事を継続して行うとともに、大規模地震発生に備えて、汚水幹線耐震化工事及び災害時の備えとしてマンホールトイレシステムの設置を行います。

また、過去の浸水被害箇所から対策が必要な地区について、浸水被害軽減のための雨水管整備を行います。

整備内容	汚水管	延長	約2,600m
	雨水管	延長	約500m
	マンホールトイレシステム設置		6施設
	汚水幹線耐震化		2箇所



雨水幹線工事



主な事業費	下水道修繕料	103,818千円
	（管渠等修繕 汚水	78,400千円)
	（管渠等修繕 雨水	25,418千円)
	水路等修繕料	49,032千円
	（水路修繕	45,000千円)
	（雨水調整池修繕	4,032千円)
	施設等管理委託料(管渠)	195,252千円
	（管路施設維持管理業務委託 汚水	129,484千円)
	（管路施設維持管理業務委託 雨水	65,768千円)
	施設等管理委託料(水路)	27,888千円
	剪定・除草委託料	54,231千円
	（樹木剪定委託	12,500千円)
	（草刈委託	41,731千円)
	実施設計委託料	50,000千円
	（汚水枝線ほか実施設計	40,000千円)
	（浸水対策実施設計	10,000千円)
	整備委託料	799,000千円
	（木曾町汚水枝線工事ほか	145,000千円)
	（小川処理分区ほか管きょ布設替工事	120,000千円)
	（鶴間1号雨水枝線工事ほか	534,000千円)
	耐震診断委託料	56,000千円
	（汚水幹線及び枝線耐震診断	56,000千円)
	整備工事費	624,600千円
	（下小山田町汚水枝線工事ほか	304,300千円)
	（マンホールトイレシステム設置工事	90,300千円)
	（南汚水幹線ほか耐震化工事	60,000千円)
	（小山片所土地区画整理事業区域内汚水管渠整備工事	170,000千円)
債務負担行為	整備委託料(玉川学園2丁目雨水枝線工事ほか) (2017～2018年度債務負担行為事業 総事業費	951,600千円)
主な特定財源	社会資本整備総合交付金(国 1/2)	17,200千円
	防災・安全交付金(国 1/2)	111,200千円
	下水道費補助金(都2.5/100)	6,420千円
	下水道事業債	1,273,200千円

1-3 処理場費					3,634,935 千円
担当	水再生センター				予算書 219 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	756,272	31,789	1,263,100	1,515,010	68,764
<p>○事業の内容 成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場において、計画的な施設の増設・耐震化や老朽化した設備の更新を行うとともに、維持管理コストの平準化を図ることで、安全で安定的な水処理を行います。</p> <p>○2018年度の取り組み 持続可能な下水道事業を実現するため、中長期的な視点に立ち、水処理施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的な管理運営を行います。</p>					
主な事業費	【成瀬クリーンセンター】				
	整備委託料	405,500千円			
	(中央監視設備更新工事 ※①)	235,000千円)			
	(水処理流入ゲート更新工事	81,000千円)			
	(NP計UV計更新工事	23,100千円)			
	(1系最初沈殿池耐震補強詳細設計	22,800千円)			
	(1系反応タンク、1系最終沈殿池、次亜棟、塩素混和池耐震診断	43,600千円)			
	【鶴見川クリーンセンター】				
	整備委託料	1,676,900千円			
	(水処理施設増設工事〈土木・建築・機械・電気〉 ※②)	1,603,000千円)			
	(汚泥処理基本設計	29,000千円)			
	(詳細設計〈屋上防水、簡易覆蓋〉	14,400千円)			
	(減災対策詳細設計〈仮設ポンプ〉	20,500千円)			
	(鶴川ポンプ場実施設計業務委託〈受変電設備〉	10,000千円)			
	整備工事費	23,490千円			
	(スカムスキマー更新工事	9,720千円)			
	(エレベーター更新工事	13,770千円)			
債務負担行為	整備委託料	【成瀬クリーンセンター】			
	※①中央監視設備更新工事	(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費 708,000千円)			
	【鶴見川クリーンセンター】	※②水処理施設増設工事			
	(2015～2018年度債務負担行為事業 総事業費 5,130,000千円)				

主な特定財源	社会資本整備総合交付金(国55/100・1/2)	554,948千円
	防災・安全交付金(国55/100・1/2)	201,324千円
	下水道費補助金(都2.25/100・2.5/100)	31,789千円
	下水道事業債	1,263,100千円

2-1 公債費

3,743,082 千円

担当 下水道総務課

予算書 220 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	10,348	0	2,369,544	1,363,190

○事業の内容

下水道管、下水処理場の建設(新設・更新)費用の一部に充てるために借り入れた地方債の償還に係る費用です。

○2018年度の取り組み

2018年度償還分の元金と利子を支払います。

主な事業費 償還元金 2,792,937千円
償還利子 950,144千円

特定財源 下水道使用料 2,369,544千円
下水道費補助金(都1/4) 10,348千円



町田市下水道キャラクター「雨かえる」